Ⅱ　保　健　総　務

1 健 康 危 機 管 理

地域保健法及びその他関係法令等に基づき、重篤な感染症や集団食中毒の発生、毒劇物の混入や化学剤、生物剤による集団健康被害など、市民や地域に健康被害がおよぶ恐れがあるさまざまな健康危機を、未然に防止するとともに、発生した場合には被害を最小限に食い止めるため、各関係機関等と連携調整し、健康危機への対応を図り、健康危機による被害の回復を含めた健康危機管理体制を構築している。

そのため、町田市健康危機管理委員会を開催し、各関係機関との健康危機管理体制について検討を行うとともに、所内における研修を実施している。

（1）町田市健康危機管理委員会

医薬品、食中毒、感染症、飲料水その他の原因により市民の生命及び健康の安全を脅かす健康危機事態に対する管理体制を確保するため関係機関から推薦された委員で構成する町田市健康危機管理委員会を設置している。

町田市健康危機管理委員会（表 1-1）

日程	内容
2025 年 2 月 5 日	・「町田市感染症予防計画」の作成について ・「町田市健康危機対処計画（感染症編）」の策定について ・「町田市感染症予防計画」に基づく訓練について ・「町田市新型インフルエンザ等対策行動計画」の改定について ・能登半島地震派遣について

（2）研修

「町田市保健所健康危機管理ガイドライン」に基づいて、保健所職員が的確な対応を行えるよう、また、新型インフルエンザ等対策について、所内において共通の認識を持てるよう、研修を実施している。

実施状況（表 1-2）

日程	内容	参加者数
6 月 6 日	N95 マスクフィットテスト	34
6 月 7 日	個人防護具着脱訓練	30

（３）町田市感染症予防計画

2022 年 12 月に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成 10 年法律第 114 号）が改正され、都道府県に加えて保健所設置市においても、感染症を予防するための施策の実施に関する計画を策定することとなった。

新型コロナウイルス感染症への対応で得られた知見を踏まえ、今後の感染症の発生及びまん延に備え、感染症対策の一層の充実を図ることを目的として「町田市感染症予防計画」を 2024 年 3 月に策定した。

本計画は、感染症への迅速かつ的確な対応と人権尊重の要請の両立を基本として、感染症の予防の総合的な推進を図るための基本的な指針（平成 11 年厚生省告示第 115 号）及び東京都感染症予防計画に即して策定している。

（４）町田市保健所健康危機対処計画（感染症編）

地域保健法において、2023 年 3 月に「地域保健対策の推進に関する基本的な指針(平成 6 年厚生省告示第 374 号)」が改正され、各保健所・地方衛生研究所は「健康危機対処計画（感染症編)」を策定することとなった。

新型コロナウイルス感染症発生時の対応状況や課題等を踏まえ、今後の感染症対策を円滑に推進することを目的として「町田市保健所健康危機対処計画（感染症編)」を 2024 年 3 月に策定した。

本計画は、感染拡大時における保健所業務の優先順位や保健所業務ひっ迫時の組織体制を明確にするとともに、感染症危機に関するマニュアルの整備や実践的な訓練の実施を実効性のあるものとし、「町田市感染症予防計画」との整合性を確保しながら策定した。

2 統 計 調 査

保健衛生行政の的確な推進及び各種行政効果を把握するために、その基礎資料となる各種統計調査を実施している。

（1）基幹統計

統計法に基づく基幹統計として各種調査を実施している。

ア　人口動態調査

人口動態調査は、出生、死亡、死産、婚姻及び離婚の届出をもとに、人口の動態事象を数理的に把握し、行政施策の基礎資料を得ることを目的としている。

この調査は、毎年、各届出をもとに市区町村が調査票を作成し、保健所が審査のうえ、東京都を経由して厚生労働省へ提出している。

イ　医療施設（動態・静態）調査（2024 年度：動態調査のみ実施）

医療施設調査は、医療施設の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、行政施策の基礎資料を得ることを目的としている。

この調査は、毎年実施している医療法による届出や処分に基づく動態調査、3 年周期で行い、一部を除くすべての病院・診療所を対象とした静態調査がある。

ウ　患者調査（2024 年度：未実施）

患者調査は、病院及び診療所を利用する患者について、その傷病状況等の実態を明らかにし、行政施策の基礎資料を得ることを目的としている。

この調査は、3 年周期で行い、層化無作為で抽出された医療施設を利用する患者を客体として実施している。

エ　国民生活基礎調査（2024 年度：町田市は 3 調査区を対象として実施）

国民生活基礎調査は、国民の保健、医療、福祉、年金等、国民生活の基礎事項について、世帯面から総合的に把握し、行政施策の基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定することを目的としている。

この調査は、国勢調査地区から層化無作為にて抽出された調査地区内すべての世帯及び世帯員を客体として毎年実施している。

（2）一般統計

統計法に基づく一般統計として各種調査を実施した。

ア　社会保障・人口問題基本調査（2024 年度：町田市は 3 調査区を対象として実施）

人口・社会保障の実態把握のため、5 つの全国標本調査（出生動向基本調査・人口移動調査・世帯動態調査・全国家庭動向調査・生活と支え合いに関する調査）を毎年 1 調査ずつ実施し、行政施策に資する基礎資料を得ることを目的としている。

この調査は、国民生活基礎調査の調査地区内から無作為抽出した調査地区内のすべての世帯の世帯主及び世帯員を調査の客体として実施している。

2024 年度は、世帯動態調査を行った。

イ　受療行動調査（2024 年度：未実施）

医療施設を利用する患者について、受療の状況や受けた医療に対する満足度等を調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的としている。

この調査は 3 年周期で行い、全国の一般病院を利用する患者（外来・入院）を対象として、層化無作為抽出した一般病院を利用する患者を調査の客体として実施している。

ウ　地域保健・健康増進事業報告

地域住民の健康の保持及び増進を目的とした地域の特性に応じた保健施策の展開等を実施主体である保健所及び市区町村ごとに把握し、国及び地方公共団体の地域保健施策の効率的・効果的な推進のための基礎資料を得ることを目的としている。

この調査は、全国の保健所及び市区町村を対象として毎年実施している。

エ　国民健康・栄養調査（2024 年度：町田市は調査対象外のため、未実施）

国民の身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的として栄養摂取状況調査、身体状況調査、生活習慣病調査を行っている。

この調査は、調査年の国民生活基礎調査において設定された単位区から、層化無作為抽出した 300 単位区内の世帯及び世帯員を客体として毎年実施している。

オ　歯科疾患実態調査（2024 年度：未実施）

歯科保健状況を把握し、8020 運動（歯科保健推進事業等）の種々の対策の効果についての検討や、健康日本 21 において設定した目標の達成度の判定を行い、今後の歯科保健医療対策の推進に必要な基礎資料を得ることを目的としている。

この調査は、5 年周期で行い、国民生活基礎調査の調査区に設定された単位区から、300 単位区を無作為に抽出し、当該単位区内の満 1 歳以上の世帯員を客体として実施している。

カ　乳幼児栄養調査（2024 年度：未実施）

全国の乳幼児の栄養方法及び食事の状況等の実態を調査し、授乳・離乳の支援、乳幼児の食生活の改善のための基礎資料を得ることを目的としている。

この調査は 10 年周期で行い、国民生活基礎調査により設定された地区から無作為に抽出した 1,106 地区内の 6 歳未満の子ども及びその乳幼児のいる世帯を客体として実施している。

3 医　務

（1）施設関係

診療所、歯科診療所、助産所、施術所、歯科技工所、衛生検査所などの施設について許可及び諸届出の受理を行っている。これらの施設に対しては、新規開設時や変更時を中心に必要に応じて実地調査を行っている。また、入院施設を有する有床診療所、衛生検査所については、計画に基づいた定期的な監視指導を行っている。

ア　施設数及び立入件数（表 3-1）

		施設数	新規件数	廃止件数	諸届	立入件数
2022		1,313	64	48	438	57
2023		1,337	84	61	444	103
2024		**1,345**	**89**	**81**	**536**	**94**
病院		21	－	－	57	2
診療所		339	39	42	224	33
（内訳）	有床	11	1	－	12	5
	無床	328	38	42	212	28
歯科診療所		232	5	13	106	13
（内訳）	有床	－	－	－	－	－
	無床	232	5	13	106	13
助産所		7	1	1	－	1
（内訳）	入所あり	1	－	－	－	－
	入所なし	6	1	1	－	1
施術所	あ・は・き	253	18	11	89	24
	柔	134	9	8	58	15
出張施術業務者		301	16	6	－	－
歯科技工所		56	1	0	－	5
衛生検査所		2	－	0	2	1

（注）1　施術所について「あ:あん摩マッサージ指圧、は:はり、き:きゅう、柔:柔道整復」
　　2　病院からの申請、諸届については、東京都への経由事務である。

イ　診療所病床数及び助産所入所数（表 3-2）

年度	総数	診療所		歯科診療所	助産所
2022	160	158	(－)	－	2
2023	123	121	(－)	－	2
2024	**141**	**139**	**(－)**	**－**	**2**

(注)一般診療所：（　）内は療養病床再掲

（2）救急医療機関

救急医療機関は、病院又は診療所からの申し出に基づき、救急病院等を定める省令で定める基準に該当する施設を都知事が認定し告示しており、3年毎の更新制となっている。

保健所が医療機関からの申出書を受け付けたときは、実地調査を行い、調査書を作成した上で、申出書に添付して管轄の消防署へ書類を送付している。

救急医療機関（表 3-3）

名称	所在地	電話番号
あけぼの病院	中町 1-23-3	042-728-1111
町田市民病院	旭町 2-15-41	042-722-2230
多摩丘陵病院	下小山田町 1401	042-797-1511
町田慶泉病院	南町田 2-1-47	042-795-1668
町田病院	木曽東 4-21-43	042-789-0502
鶴川記念病院	三輪町 1059-1	044-987-1311
南町田病院	鶴間 4-4-1	042-799-6161
町田脳神経外科	根岸町 1009-4	042-798-7337
ふれあい町田ホスピタル	小山ヶ丘 1-3-8	042-798-1121

（3）医療従事者免許

医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療関係職種免許の新規、籍（名簿）訂正、書換交付、再交付等の申請の受理及び経由事務を行っている。

医療従事者免許受付件数（表 3-4）

年度	区分	総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	視能訓練士	作業療法士	理学療法士	その他免許
2022	総数	478	29	8	77	18	6	235	23	7	11	－	5	21	38	－
2023	総数	484	31	9	81	25	2	220	12	9	20	－	5	18	49	3
2024	**総数**	**516**	**29**	**10**	**80**	**26**	**8**	**223**	**17**	**12**	**14**	－	**3**	**26**	**65**	**3**
	新規	332	23	6	57	10	2	123	10	9	11	－	3	20	55	3
	籍訂正・書換	161	4	4	22	15	6	90	5	3	2	－	－	5	5	－
	再交付	22	2	－	1	1	－	10	1	－	1	－	－	1	5	－
	除籍（まっ消）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－

4 薬　事

（1）医薬品等施設関係

薬局、医薬品販売業、麻薬小売業者、医療機器販売業などの施設について許可及び諸届の受理を行っている。これらの施設に対しては立入検査を実施し、店舗の構造設備、管理状況、医薬品の取扱いなどについて監視指導を行っている。また、医薬品等の適正な流通を確保するために各施設への一斉監視指導や医薬品等の収去検査を行っている。

ア　施設数及び立入件数（表 4-1）

			施設数	新規	廃止	更新	諸届	立入件数
2022 年度			1,928	128	86	154	1,764	706
2023 年度			1,969	141	100	152	2,189	917
2024 年度			**1,979**	**90**	**80**	**106**	**1,853**	**791**
医薬品	薬局		181	4	5	26	893	129
	販売業	卸売販売業	16	2	5	1	10	4
		店舗販売業	74	2	4	11	312	36
	薬局製剤製造業		5	－	－	1	1	2
	薬局製剤製造販売業		5	－	－	1	2	2
	麻薬小売業者		148	3	4	19	353	101
高度管理医療機器等販売業			228	13	8	27	152	109
高度管理医療機器等貸与業			132	10	3	20	71	64
管理医療機器販売業			851	41	37	・	49	174
管理医療機器貸与業			339	15	14	・	10	170

イ　医薬品等試験検査（表 4-2）

年度	品　目	検体数	検査項目	検査結果（検体数）	
				適	不適
2022	総数	5		5	－
2023	総数	5		5	－
2024	**総数**	**5**		**5**	**－**
	一般用医薬品	1	承認規格	1	－
	生薬・漢方製剤	1	承認規格	1	－
	化粧品	2	化粧品基準	2	－
	医療機器	1	品目仕様	1	－

（注）収去品の検査は東京都健康安全研究センターに依頼した。

ウ　講習会

東京都南多摩保健所、八王子市保健所と合同で、薬局を対象とした南多摩保健医療圏薬事講習会を開催している。

2024 年度は WEB 開催とし、2025 年 1 月 14 日から 2 月 14 日まで「病院薬剤師が薬局薬剤師に期待するトレーシングレポート」についてオンデマンドによる動画配信を行った。市内の薬局 59 施設が聴講した。

（2）毒物劇物

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者の登録及び諸届の受理並びに申請に基づく実地調査を行っている。また、農薬、シアン、トルエンなどを取り扱う事業者に対しては、保管管理状況や譲渡手続きなどの確認を行うため一斉監視指導を実施している。

施設数及び立入件数（表 4-3）

			施設数	新規	廃止	更新	諸届	立入件数
2022 年度			187	3	7	10	16	36
2023 年度			183	3	7	8	22	50
2024 年度			**183**	**2**	**2**	**11**	**20**	**36**
毒物劇物	販売業	一般販売業	57	1	1	10	17	17
		農業用品目販売業	6	－	－	1	3	7
		特定品目販売業	－	－	－	－	－	0
	業務上取扱者	届出	2	－	－	・	－	2
		非届出	118	1	1	・	・	10

（3）家庭用品

有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、日常で使用する家庭用品による健康被害を防止することを目的に、市内の小売店等で販売されている家庭用品（繊維製品、家庭用化学製品等）を試買し、含有している有害物質の試験検査を民間試験検査機関に委託して行っている。

家庭用品試買試験検査（表 4-4）

年度	品目	検体数	延検査項目数	検査結果（検体数）	
				適	不適
2022	総数	18	25	25	-
2023	総数	18	23	18	-
2024	**総数**	**18**	**23**	**18**	**-**
	繊維製品	17	21	17	-
	家庭用化学製品	1	2	1	-

（4）不正大麻・けし撲滅

麻薬の原料が採れるけしや、幻覚物質を含む大麻は、法律で栽培等が禁止されている。

しかし、けしや大麻は自生していることがあるため、市内を巡回し、栽培が禁止されているけしや大麻を発見した場合は、抜き取りや関係機関への情報提供を行っている。

また、栽培が禁止されているけしや大麻は所持も禁止されているため、市民が発見した場合は、抜き取らずに保健所に通報するよう普及啓発を行っている。

5　地域医療システム推進事業

（1）地域医療システム推進事業（医科）

町田市医師会の協力のもと、市民に対するかかりつけ医制度の推進や健康づくり・医療知識の普及を目的に、インターネットによる最新の医療機関情報や市民向けの医療情報の提供、各種講演会を実施している。

講演会開催状況（表 5-1）

日程	内容	参加者数
10 月 5 日～ 11 月 5 日	第 46 回　市民健康づくり講演会　会場・オンライン同時開催 健康長寿の秘訣って何？ ～地域におけるフレイル対策で健康寿命の延伸を図る～ 講師：国立研究開発法人　国立長寿医療研究センター 理事長	会場参加：79 再生回数：109
2025 年 3 月 16 日～ 4 月 16 日	第 18 回　まちだライフサポートセミナー　会場・オンライン同時開「備えよう！災害対策～町田の医療は大丈夫？～」 ・第一部 （1）「自身の知識と防災対策」　町田市防災課 （2）「災害時のお薬」　講師：町田市薬剤師会副会長 ・第二部 （1）「つながりが命をつなぐ：災害医療ロジスティクスと地域力の重要性」 講師：日本体育大学保健医療学部救急医療学科教授	会場参加：43 再生回数：224

（2）地域医療システム推進事業（歯科）

町田市歯科医師会の協力のもと、市民に対するかかりつけ歯科医制度の推進や歯科医療知識の普及を目的に、インターネットによる最新の歯科医療機関情報や市民向けの歯科医療情報の提供、口腔ケアに関する講演会等を実施している。

講演会開催状況（表 5-2）

日程	内容	参加者数
11 月 10 日	第 39 回ぼくとわたしのデンタルケア ・歯科医師によるむし歯、歯並び相談、歯科衛生士による歯みがき指導等 ・なってみよう！こども歯医者さん	84
2025 年 3 月 5 日	市民公開講座 「糖尿病と歯周病の危ない関係」 講師：東京都町田市歯科医師会会員　歯科医師	66

（3）薬の相談等に関する事業

町田市薬剤師会の協力のもと、家庭における健康の保持・増進を目的に講演会等を実施している。

講演会等の開催状況（表 5-3）

日程	内容	参加者数
2025 年 3 月 8 日	第 46 回　市民健康づくり講演会　会場･オンライン同時開催 災害時のお薬　災害時、あなたは生き延びることができますか？ 講師:町田市薬剤師会理事	会場参加:36

6 救 急 医 療 対 策 事 業

（1）当番病院・当番医

市民が休祝日や夜間でも安心して医療が受けられるように、町田市医師会の協力のもと、休祝日と平日・土曜日の時間外及び夜間の救急患者に対する診療の確保を図っている。

ア 救急病院による休祝日救急診療

開始年度	1969 年度
診療科目・開設数	3 か所（内科系 1・外科系 2）（病院※1）
診療日・時間	日曜・祝休日・年末年始（12/29～1/3） AM9：00～翌日 AM9：00

イ 救急当番病院による平日・土曜日時間外救急診療

開始年度	1979 年度
診療科目・開設数	内科系 1 か所（病院※2）
診療日・時間	平日（年末年始除く）PM7：00～翌日 AM8：00
	土曜日（祝休日・年末年始除く）PM1：00～翌日 AM8：00

ウ 当番医による休祝日急病診療（初療）

開始年度	1969 年度
診療科目・開設数	内科系 3 か所（診療所）
診療日・時間	日曜・祝休日・年末年始（12/29～1/3）AM9：00～PM5：00

※1 救急病院による休祝日救急診療の実施医療機関は、あけぼの病院、町田脳神経外科、多摩丘陵病院、町田慶泉病院、町田市民病院、町田病院、南町田病院及びふれあい町田ホスピタルの 8 医療機関。

※2 救急当番病院による平日・土曜日時間外救急診療の実施医療機関は、あけぼの病院、多摩丘陵病院、町田慶泉病院、町田市民病院、町田病院、南町田病院、ふれあい町田ホスピタル及び鶴川記念病院の 8 医療機関。

救急病院による休祝日救急診療状況（年度・月別）　（表 6-1）

月 / 年度		患者数	前年比	内訳				診療日数	診療施設数
				内科	小児科	外科	他科		
2022		4,553	△ 116	1,772	196	2,461	124	72	216
2023		5,348	795	2,438	231	2,403	276	73	219
2024		**6,787**	**1,439**	**3,758**	**297**	**2,570**	**162**	**73**	**216**
月	4	417		145	30	234	8	5	15
	5	659		309	27	313	10	7	21
	6	373		155	18	189	11	6	15
	7	494		279	26	179	10	5	15
	8	405		220	14	166	5	5	15
	9	583		316	26	235	6	7	21
	10	379		184	9	178	8	5	15
	11	442		208	28	178	28	6	18
	12	1,003		654	32	297	20	7	21
	1	1,181		809	44	310	18	8	24
	2	477		256	21	174	26	6	18
	3	374		223	22	117	12	6	18

救急当番病院による平日・土曜日時間外救急診療状況（年度・月別）　（表 6-2）

月 / 年度		患者数	前年比	内訳				診療日数	診療施設数
				内科	小児科	外科	他科		
2022		2,415	121	1,566	209	560	80	293	293
2023		2,855	440	1,952	199	597	107	293	293
2024		**2,411**	**△ 444**	**1,753**	**47**	**545**	**66**	**293**	**293**
月	4	168		122	6	35	5	25	25
	5	175		120	0	55	0	24	24
	6	193		126	4	62	1	25	25
	7	244		187	1	53	3	26	26
	8	237		183	3	46	5	26	26
	9	156		109	5	32	10	23	23
	10	177		115	4	50	8	26	26
	11	177		131	1	40	5	24	24
	12	272		218	5	48	1	24	24
	1	197		156	2	28	11	23	23
	2	209		157	6	39	7	22	22
	3	206		129	10	57	10	25	25

当番医による休祝日急病診療（初療）状況（年度・月別）　（表 6-3）

月 / 年度		患者数	前年比	内訳				診療日数	診療施設数
				内科	小児科	外科	他科		
2022		4,359	1,280	3,577	431	34	317	72	214
2023		6,935	2,576	6,049	608	23	255	73	216
2024		**7,034**	**99**	**6,075**	**438**	**118**	**403**	**72**	**216**
月	4	240		210	28	0	2	5	15
	5	594		482	54	48	10	7	21
	6	227		215	9	0	3	5	15
	7	424		329	25	64	6	5	15
	8	357		312	32	0	13	5	15
	9	563		453	40	3	67	7	21
	10	310		224	36	1	49	5	15
	11	424		359	40	0	25	6	18
	12	1,817		1,699	46	1	71	7	21
	1	1,318		1,176	72	1	69	8	24
	2	327		294	28	0	5	6	18
	3	433		322	28	0	83	6	18

（2）急患センター

休祝日等の歯科の急病患者に対する応急診療と障がい者や有病高齢者のための診療を行うため、東京都町田市歯科医師会の協力のもと、「休日応急歯科・障がい者歯科診療所」を開設し、診療を行っている。

ア　休日歯科応急診療

開始年度　1977 年度
診療科目・開設数　歯科 1 か所固定（健康福祉会館 1 階）
診療日・時間　祝休日・年末年始（12/29～1/3）AM9：00～PM5：00

イ　障がい者歯科診療所

開始年度　2007 年度
診療科目・開設数　歯科 1 か所固定（健康福祉会館 1 階）
診療日・時間　水曜・木曜・第 1～第 4 金曜（ただし、金曜が祝休日にあたる場合は、第 5 金曜も診療）（祝休日・年末年始除く）
AM9：00～PM5：00

休日歯科応急・障がい者歯科診療状況（年度・月別）　（表 6-4）

月 / 年度		休日歯科急病診療			障がい者歯科診療		
		患者数	前年比	診療日数	患者数	前年比	診療日数
2022		316	△ 17	72	2,386	35	97
2023		294	△ 22	73	2,417	31	99
2024		**189**	**△ 105**	**22**	**2,528**	**111**	**148**
月	4	6		1	204		12
	5	32		4	232		14
	6	0		0	191		12
	7	5		1	225		13
	8	12		1	226		13
	9	7		2	207		12
	10	2		1	256		14
	11	12		2	213		12
	12	61		3	197		11
	1	49		4	194		12
	2	3		2	197		12
	3	0		1	186		11

ウ　休日・準夜急患こどもクリニック

休祝日等や準夜帯の小児初期急病患者に対する診療を実施するため、町田市医師会の協力のもと、「休日・準夜急患こどもクリニック」を開設し、診療を行っている。

開始年度　　2002 年度
診療科目・開設数　　小児科 1 か所固定（健康福祉会館 1 階）
診療日・時間　　日中帯（日曜・祝休日・年末年始）AM9：00～PM5：00
　　準夜帯（毎日）PM 7：00～PM 10：00

休日・準夜急患こどもクリニック診療状況（年度・月別）　（表 6-5）

月 年度		日中帯		準夜帯		日中帯 +準夜帯 患者数
		患者数	診療 日数	患者数	診療 日数	
2022		1,848	72	2,527	365	4,375
2023		3,208	73	3,618	366	6,826
2024		**2,636**	**72**	**2,918**	**365**	**5,554**
月	4	163	5	237	30	400
	5	222	7	269	31	491
	6	148	5	258	30	406
	7	166	5	260	31	426
	8	109	5	196	31	305
	9	193	7	200	30	393
	10	147	5	228	31	375
	11	210	6	227	30	437
	12	576	7	464	31	1,040
	1	459	8	269	31	728
	2	142	6	164	28	306
	3	101	6	146	31	247
年齢	0 歳	204		312		516
	1 ～5 歳	1,161		1,356		2,517
	6～15 歳	1,271		1,250		2,521
住所	市内	2,516		2,810		5,326
	市外	120		108		228

二次救急医療機関紹介件数　（表 6-6）

年度	日中帯			準夜帯			日中帯+準夜帯		
	市民 病院	市民病院 以外	計	市民 病院	市民病院 以外	計	市民 病院	市民病院 以外	計
2022	23	1	24	61	8	69	84	9	93
2023	34	5	39	68	15	83	102	20	122
2024	**44**	**4**	**48**	**91**	**10**	**101**	**135**	**14**	**149**

（３）自動体外式除細動器（ＡＥＤ＝Automated External Defibrillator）

ア　自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の設置

（目的）市民が多く利用する施設にＡＥＤを設置し、救命態勢の強化を図る。

（概要）2004 年 7 月 1 日から医療従事者以外にもＡＥＤの使用が認められたことを受け市の施設でＡＥＤの設置を進めている。毎年、庁内ＡＥＤの設置情報の集約を行っており、2024 年 10 月 1 日現在、市内 201 施設にＡＥＤを設置している。

自動体外式除細動器（AED）市内公共施設設置場所　（表 6-7）

町田市庁舎	自由民権資料館
町田市民病院	プラザ町田（町田市文化交流センター）
町田市民ホール	町田市バイオエネルギーセンター
町田市民フォーラム	クリーンセンター（2 センター）
健康福祉会館	子ども創造キャンパスひなた村
町田市保健所（市庁舎 7 階　貸出用）	Nature Factory 東京町田
町田市保健所（中町庁舎）	子どもセンター（5 施設）
国際版画美術館	子どもクラブ（6 施設）
町田市生涯学習センター	障がい者通所施設（4 施設）
中央・さるびあ・金森図書館	教育センター
町田市民文学館ことばらんど	市立保育園（5 園）
市立博物館	公立小学校（42 校）
地域センター（市民センター等 14 施設）	公立中学校（20 校）
スポーツ施設等（13 施設）	和光大学ポプリホール鶴川
公園等（10 施設）	高齢者福祉センター（6 センター）
デイサービスセンター等（7 センター）	町田市子ども発達センター
学童保育クラブ（41 クラブ）	小野路宿里山交流館
町田新産業創造センター	町田シバヒロ
原町田一丁目駐車場	わくわくプラザ町田

イ　自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の一般貸出しの実施

スポーツ競技や行事などを開催する市内の団体を対象に自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の貸出しを行い、行事開催中の救命態勢の強化を図っている。

開始年度　　2007 年 7 月

貸出条件　　貸出期間中、一定の有資格者※を配置していること。

※AED の操作を含む普通救命講習会等の修了者・医師・看護師・保健師・救急救命士のいずれか

申込み　　貸出希望期間の 2 か月前から 7 日前までに、書類を提出。また電話予約も受付。受渡しは各市民センターでも可。町田市ホームページ・広報まちだに掲載。

年度別貸出状況（表 6-8）

年度	貸出回数
2022	10
2023	9
2024	**6**

7　災害医療救護活動支援

災害対策基本法及び町田市防災会議条例に基づき、市民の生命、身体及び財産を災害から保護することを目的に「町田市地域防災計画」（以下「防災計画」という。）を策定している。防災計画では、災害発生時に行う職務を対策部ごとに定めており、保健所は、健康対策部に属し、保健医療の調整本部を設置して、医療救護活動及び保健衛生活動の受援・活動を行う。

このうち、医療救護活動については、町田市医師会、町田市歯科医師会、町田市薬剤師会、町田市柔道整復師会との連携のもと、応急医療救護、医療器材・薬品等の調達等の業務を担うことになる。こうした計画を踏まえ、以下の訓練及び会議を行った。

（1）医療救護活動訓練一覧（表 7-1）

日程	内容	参加者数
7 月 22 日	2024 年度町田市総合水防訓練（図上訓練） ・風水害時を想定した医療救護活動に関する訓練	12
2025 年 1 月～2 月	2024 年度総合防災訓練 ○救護統括班 ・本部立ち上げ訓練、本部図上訓練、新防災システム習熟度向上訓練、広域災害救急医療情報システム（ＥＭＩＳ）、ＩＰ無線の習熟訓練 ○保健班 ・発災時の体制確認について動画視聴、新防災システム操作確認 ○衛生班 ・本部訓練、避難施設アセスメント訓練、新防災システム習熟訓練	34

（2）防災通信訓練一覧（表 7-2）

日程	内容
6 月 20 日	第 1 回 災害時情報共有ツール（広域災害救急医療情報システム(EMIS)）を活用した訓練 ・参加機関：市内医療機関・保健総務課職員
9 月 19 日	第 2 回 災害時情報共有ツール（広域災害救急医療情報システム(EMIS)）を活用した訓練 ・参加機関：市内医療機関・保健総務課職員
2025 年 2 月 13 日	第 3 回 災害時情報共有ツール（BCPortal、東京都防災行政無線）を活用した訓練 ・参加機関：市内医療機関・保健総務課職員

主催：東京都保健医療局医療政策部救急災害医療課

（3）南多摩医療圏通信訓練（表 7-3）

日程	内容
7 月 23 日	EMIS、PEACE、IP 無線、防災 FAX を使用した通信訓練。 ・参加機関：市内医療機関・防災課職員・保健総務課職員

主催：地域災害対策拠点中核病院東京医科大学八王子医療センター

（4）会議一覧（表 7-4）

日程	内容	参加者数
2025 年 3 月 5 日	2024 年度災害医療関係者連絡会 ・緊急医療救護所で使用する小児用医薬品の配備状況について、2024 年度災害医療関係事業報告、2025 年度医療救御活動訓練の実施について、医療救護所について、各機関からの報告 ・参加機関:町田市災害医療コーディネーター、町田市医師会、町田市歯科医師会、町田市薬剤師会、町田市柔道整復師会、防災課、保健総務課	15

8　医療安全支援センター

医療に関する市民（患者・家族）からの苦情や相談への対応、市民への医療安全に関する普及・啓発、診療所等の医療提供施設への助言・情報提供を行うことで、市民及び医療提供施設双方への支援を行い、市民が安心して医療サービスを利用できる体制をつくることを目的に、医療法第6条の13に基づき、町田市医療安全支援センターを設置している。

（1）医療安全相談窓口

ア　相談日時

月曜日、火曜日、木曜日、金曜日

午前9時から正午まで、午後1時から午後4時まで

※相談専用電話を設け、主に電話で相談に対応

（来所、メールフォーム、ＦＡＸ、手紙での相談も可能）

イ　相談内容

市民又は市内の医療機関を受診された方からの医療に関する相談

ウ　相談対象

市民の方又は市内の医療機関を受診された方、市内の医療機関の方

エ　相談員

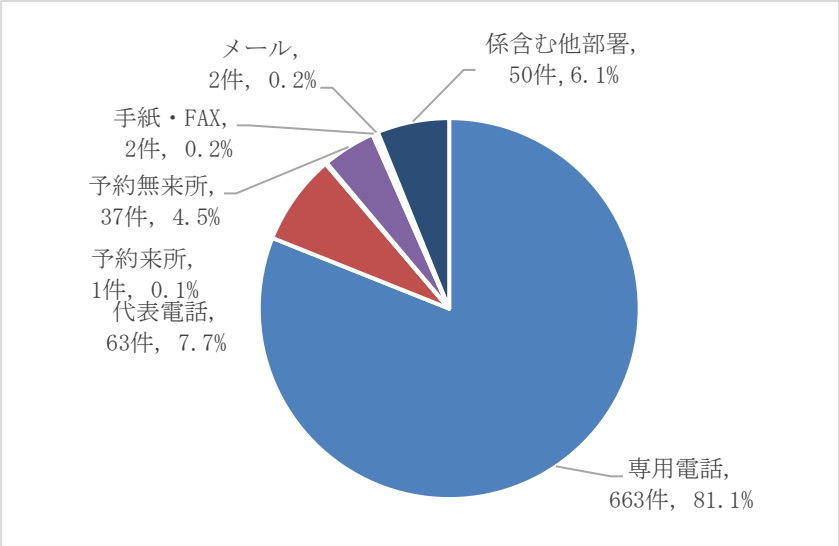
医療資格者（看護師、薬剤師等）

オ　実績

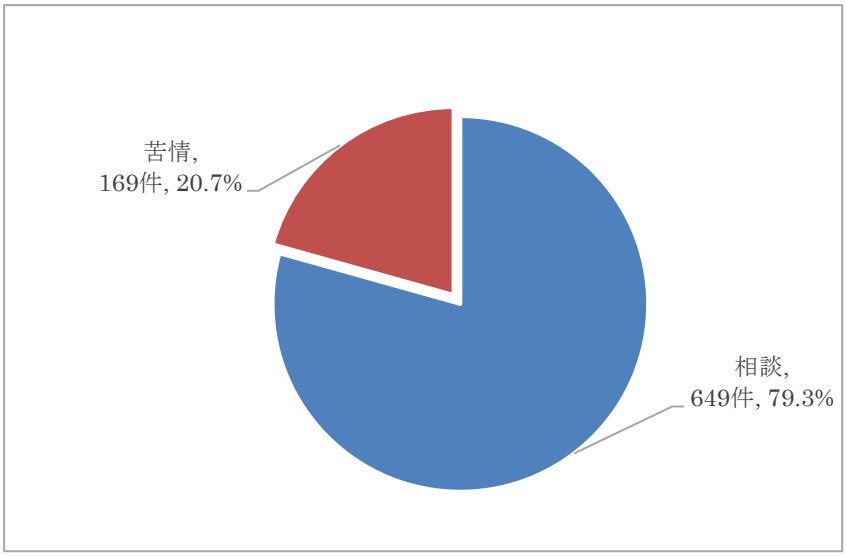
（ア）相談日数、件数（表8-1）

相談日数	相談件数	平均対応時間（分）
192	818	12.8

（イ）相談方法（図8-１）



（ウ）相談内容（図 8-2）



（エ）相談・苦情内容と割合（表 8-2）

相談・苦情内容	割合（%）
医療機関の案内	42.2
医療行為・医療内容	10.6
コミュニケーション	10.4
健康・病気に関すること	18.1
医療費	6.4
その他（薬に関すること等）	12.5

※パーセンテージ（%）は小数点第一位で表記した関係上、合計 100%ではない。

（２）医療安全推進協議会

市民からの相談等に適切に対応するために、医療サービスを利用する方、学識経験を有する方、医療関係団体の代表を構成員とする協議会を開催した。

開催状況（表 8-3）

開催日	内容
7 月 18 日	開催方法：対面開催。医療安全支援センターの運営方針及び業務内容に関することや個別相談事例等のうち重要な事例や専門的な事例に関することの協議

（３）医療安全施策の普及・啓発

医療安全についての知識を普及するために、市民向けにオンライン講演会を開催した。また、「みんなの健康だより」を活用して、医療安全に関する情報提供を行った。

講演会の実施状況（表 8-4）

日程	内容	参加者数
11 月 12 日	「知って安心　子どもと医療の付き合い方～乳幼児等の上手な医療のかかり方」 講師：日本医療政策機構フェロー	26

9　歯科保健普及対策・摂食嚥下機能対策

園児、児童及び生徒や、高齢者・障がい者等の口腔の健全を保ち、健康増進に寄与することを目的に、歯科保健担当職員等に対して、歯科保健に関する研修会を行っている。また、保育園・幼稚園等の歯科健康診査の結果を情報収集し、歯科衛生士が分析した結果を各園に情報発信、助言している。

摂食嚥下機能支援事業は、町田市内の要介護高齢者や障がい児（者）の摂食嚥下障害を未然に防ぐことを目的とし、歯科医師等の専門職による口腔機能評価や患者の機能改善のための診断、指導方法を習得するための人材育成研修会を、町田市歯科医師会に委託し実施した。

（1）保育園・幼稚園歯科保健情報の収集・分析・発信

ア　歯科健康診査結果（町田市保育園・幼稚園等合計）

乳歯の状況（表 9-1）

クラス		0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
在籍数		574	1,252	1,595	2,619	2,755	2,967	11,762
受診者数①+②		483	1,115	1,446	2,381	2,569	2,798	10,792
①むし歯	ア 未処置あり	0	8	36	137	256	351	788
がある子	イ 処置完了	0	1	5	26	78	139	249
②むし歯のない子		483	1,106	1,405	2,218	2,235	2,308	9,755
乳歯むし歯の本数	総数　ウ+エ	0	27	74	466	1,026	1,450	3,043
	ウ 未処置歯	0	11	59	368	734	879	2,051
	エ 処置歯	0	16	15	98	292	571	992

永久歯の状況（表 9-2）

クラス		4 歳児	5 歳児	合計
永久歯が生えている子③+④		98	951	1,049
③永久歯のむし歯がある子	ア 未処置歯がある子	0	12	12
	イ 処置完了している子	0	2	2
④永久歯のむし歯がない子		98	937	1,035
永久歯の内容	総数　ウ+エ+オ	188	3,218	3,406
	ウ 未処置歯　本数	0	6	6
	エ 処置歯　本数	0	4	4
	オ むし歯未経験歯本数	188	3,208	3,396

イ　歯科健康診査結果（町田市保育園合計）

乳歯の状況（表 9-3）

クラス		0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
在籍数		566	1,195	1,347	1,288	1,273	1,305	6,974
受診者数①+②		479	1,066	1,228	1,161	1,151	1,173	6,258
①むし歯	ア 未処置あり	0	8	28	69	123	157	385
がある子	イ 処置完了	0	1	5	8	34	64	112
②むし歯のない子		479	1,057	1,195	1,084	994	952	5,761
乳歯むし歯の本数	総数　ウ+エ	0	27	63	220	510	646	1,466
	ウ 未処置歯	0	11	48	176	375	383	993
	エ 処置歯	0	16	15	44	135	263	473

永久歯の状況（表 9-4）

クラス		4 歳児	5 歳児	合計
永久歯が生えている子③+④		75	572	647
③永久歯のむし歯がある子	ア 未処置歯がある子	0	5	5
	イ 処置完了している子	0	1	1
④永久歯のむし歯がない子		75	566	641
永久歯の内容	総数　ウ+エ+オ	140	2,167	2,307
	ウ 未処置歯　本数	0	6	6
	エ 処置歯　本数	0	2	2
	オ むし歯未経験歯本数	140	2,159	2,299

ウ　歯科健康診査結果集計表（町田市幼稚園合計）

乳歯の状況（表 9-5）

クラス		0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
在籍数		8	57	248	1,331	1,482	1,662	4,788
受診者数①+②		4	49	218	1,220	1,418	1,625	4,534
①むし歯がある子	ア 未処置あり	0	0	8	68	133	194	403
	イ 処置完了	0	0	0	18	44	75	137
②むし歯のない子		4	49	210	1,134	1,241	1,356	3,994
乳歯むし歯の本数	総数　ウ+エ	0	0	11	246	516	804	1,577
	ウ 未処置歯	0	0	11	192	359	496	1,058
	エ 処置歯	0	0	0	54	157	308	519

永久歯の状況（表 9-6）

クラス		4 歳児	5 歳児	合計
永久歯が生えている子③+④		23	379	402
③永久歯のむし歯がある子	ア 未処置歯がある子	0	7	7
	イ 処置完了している子	0	1	1
④永久歯のむし歯がない子		23	371	394
永久歯の内容	総数　ウ+エ+オ	48	1,051	1,099
	ウ 未処置歯　本数	0	0	0
	エ 処置歯　本数	0	2	2
	オ むし歯未経験歯本数	48	1,049	1,097

（2）研修会・講習会

研修会・講習会（表 9-7）

日程	内容	対象者	参加者数
9 月 26 日	小中学校におけるむし歯・歯肉炎予防 講師:鶴見大学歯学部講師、歯科医師	学校歯科保健担当者	50
11 月 19 日	歯周病ってなに？その予防と治療について 講師:東京科学大学教授、歯科医師	市民	57
2025 年 1 月 8 日	口腔機能の発達と食べ方支援 講師:昭和大学歯学部名誉教授、 歯科医師	保育園・幼稚園職員	41
2025 年 ①1 月 21 日 ②3 月 3 日～ 3 月 31 日	【①オンラインセミナー、②動画配信】 要介護高齢者の食べる機能とその支援 講師 : 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩 クリニック歯科医師	高齢者施設職員等	①21 件 ②再生回数: 143
2025 年 2 月 14 日～ 3 月 14 日	【動画配信】障がい児・者の「食べる」を支える～摂食嚥下機能と食事支援～ 講師:日本歯科大学附属病院教授・科長、 歯科医師	障がい者施設職員等	再生回数:67

（３）摂食嚥下機能支援事業

研修会・講習会（表 9-8）

日程	内容
10 月 21 日	摂食嚥下研修会 「口腔機能低下症に対する口腔機能管理の実際」 講師：昭和大学歯学部主任教授、歯科医師
11 月 25 日	摂食嚥下研修会 「義歯と嚥下でつなげる高齢期の食支援」 講師：昭和大学歯学部主任教授、歯科医師